

2021年3月4日

## 『健康経営銘柄』に4年連続で選定

株式会社丸井グループ(本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩)は、このたび、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する『健康経営銘柄』に4年連続で選定されました。

### ■『健康経営銘柄』とは

『健康経営銘柄』は、日本再興戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に向けた施策の一つとして、経済産業省と東京証券取引所が共同で上場会社の中から「健康経営」に優れた企業を選定しています。長期的な視点からの企業価値の向上を重視する投資家にとって魅力ある企業として紹介をすることを通じ、企業による「健康経営」の取り組みを促進することをめざしています。



東京証券取引所に上場している企業のうち、従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を選定しています。

当社グループは、今回、大規模法人部門2523法人のエントリーの中から小売業種として4年連続で選定されました。

※「健康経営」は健康経営研究会の商標です

### ■丸井グループのめざす「ウェルネス(健康)経営」

当社グループのめざす「ウェルネス経営」は、「ウェルネス」の視点を通じて新しい価値を創り、社会全体を「しあわせ」あふれる場所にしていくことです。

そのためにも、「病気にならないこと(基盤)」だけではなく、「今よりもっと活力高く、しあわせになること(活力)」が重要と考え、「活力×基盤のウェルネス経営」を進めてきました。中期経営計画でもウェルネス経営を戦略の一つに掲げ、ウェルネス推進部と健康保険組合が連携しながら、グループ全体でウェルネス経営を進めています。

こうした取り組みは外部からも高く評価され、2017年からは5年連続で「健康経営優良法人～ホワイト500～」にも選定されています。

#### 健康推進活動の変遷

1962年	丸井健康保険組合を設立
1970年	丸井健栄会館を開館
2008年	プロジェクトを立ち上げ、残業時間の削減に着手 丸井健康保険組合が「ヘルスアッププログラム」を開始し、メタボ率が全国平均と比較して大きく減少
2011年	健康管理委員制度導入 健康管理室(現健康推進部)を新設し、専属の産業医が着任
2013年	ウェルネスリーダー制度・「ころとからだのサポートダイヤル」を導入
2014年	健康推進部を新設 健康推進部が全社員の健康診断データと、生活習慣・仕事への取り組み姿勢の関係性の分析を開始 全国に分散する事業所の全社員を対象に「セルフケア教育」を開始 女性特有の健康面の不安解消をサポートする相談窓口「ウェルネスリーダー」を全国に配置
2015年	健康経営推進最高責任者(CHO)設置
2016年	「身体」「情動」「思考」「精神性」の状態を高める習慣形成をめざす「レジリエンスプログラム」をトップ層へ導入 労働協約に「健康推進」の項を設け、企業と社員それぞれの責務を明示 社外アドバイザーを選任し、専門家の視点を取り入れた健康経営・データ解析を開始 グループ横断の「健康経営推進プロジェクト*」を発足
2018年	「日本健康マスター検定」団体受検導入
2019年	「女性の健康検定」団体受検導入

\*2018年より「ウェルネス経営推進プロジェクト」に改称

## ■ ウェルネス経営推進プロジェクトとレジリエンスプログラム

今よりもっと活力高くイキイキすることを重視し、社員一人ひとりが意識や行動を変え、生産性をアップさせることで、企業価値向上と社会へのお役立ちにつなげることをめざし、活力を高めるためのウェルネス活動を強化しています。

### 《ウェルネス経営推進プロジェクト》

グループ横断の公認プロジェクトとして2016年よりスタートした「ウェルネス経営推進プロジェクト」では、主体的に参加したメンバーが起点となり、全社員を巻き込みながらさまざまなウェルネス活動を企画・実行し、社内だけでなく社外に向けても取り組みを波及させています。コロナ禍でスタートした4年目の今年も、「ウェルネス・Well-beingの視点でお役に立つ」をめざし、さまざまなステークホルダーと共に活動しています。



「ウェルネス経営推進プロジェクト」メンバー

### 《レジリエンスプログラム》

トップ層が自身と周囲の活力を高める習慣を身につけることが、組織全体の活性化につながるという考えのもと、役員・管理職を対象に1期1年間の「レジリエンスプログラム」を実施。受講したトップ層がウェルネス経営推進プロジェクトメンバーの活動を積極的にサポートし、社内のウェルネス・Well-being活動を支えています。



レジリエンス合宿には部長職から役員まで参加

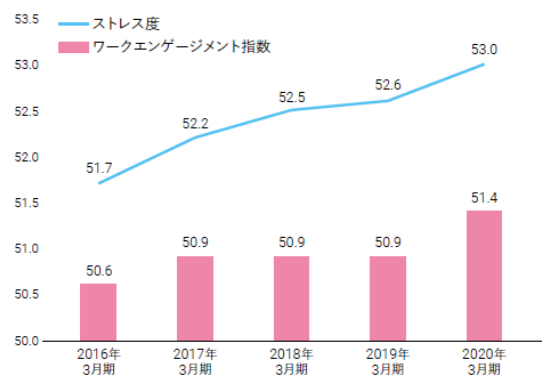
そのような活動の結果、全社調査において「職場で尊重されていると感じる」や「強みや個性を活かしてチャレンジしている」「困難に直面した時に前向きに取り組む」など、自己効力感などの「しあわせ」につながる指標が大きく伸長しています。

## ■ ストレスチェックを活用し組織のエンゲージメントを高めていく

ストレスチェックでは、組織分析の結果を活用し、事業所ごとに重点項目（ワークエンゲージメントを向上させる項目）に絞って施策を実施しています。事業所ごとに結果検討会を行い、職場の主体的なアクションにつなげています。その結果、4年連続でストレス度、ワークエンゲージメント指数はともに改善しています。

また任意で選出した事業所において、年度内に2度目のストレスチェックを行い、職場のアクションの効果を検証したところ、ほぼすべての

事業所でストレスが軽減し、ワークエンゲージメント指数が向上しました。こうした成功事例を全社に共有することで、さらなる職場の活性化に取り組んでいます。



\*1 偏差値は50.0が全国平均。数値が大きい方が良好。

ストレス度・ワークエンゲージメント指標偏差値の推移

## ■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ  
本社所在地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2  
代表電話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615  
U R L : <https://www.0101maruigroup.co.jp/>  
代表取締役社長 : 青井 浩  
おもな関連会社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか